

平成25年度 風の子保育園 事業報告

新園舎というより木のお家で、ここでの生活が当たり前のように馴染んで生活しています。そのなかで保育・給食が試行錯誤のなかで「一人ひとりの育ちを大切にしよう」(保育理念)の実践を積み重ねています。運動会や子どもの様子が見えない等の保護者からの意見を前むきに捉え、できることは変更し、創意工夫のなかで行ってきました。

充分とはいえませんが、引き続き実践を積み重ねていきたいと考えています。保育政策では、2015年から「子ども・子育て支援新制度」が実施されることになり、保護者をまきこんでの学習会を行い署名運動へとつなげていきました。職員も積極的に学習会に参加し、職員会議では情勢もふまえて読み合わせを行う等意識的に行ってきました。しかし、この制度についての全体像がはっきり見えてこないなかで十分とはいえず、職員・保護者からもよくわからないという声が聞かれています。

静岡市が全国に先駆けて公立保育園・公立幼稚園が認定子ども園になることで動揺が起き、今後の動向も注目されているなかで、情勢を見据え風の子保育園としての方向を選択していきたいと思えます。昨年同様に保護者もまきこみ新制度の学習をしながら署名運動へとつなげるように意識して行っていきたいと考えています。

①職員の体制づくりと保育、給食の充実

新主任と新たな体制のもとの1年目。園長・副園長・主任が給食・乳児・幼児に役割をもち指導的立場で入り、実践を深めてきました。引き続き更なる実践を積み重ねていきたいと考えています。

②経営問題

今年度、保育士等処遇改善事業費が支給されたこともあり給与実態と初任給格付けの変更について検討をしてきましたが新システムの動向がみえてこないなかで学習から更に踏み込んだ提案をすることはできませんでした。

③地域活動について

一時預かり事業については、昨年同様に年間300人を目標に担当者2名で行いました。

今年度一時預かりの保育時間を8時半から16時半を9時から16時に変更しました。

一預かりは0・1歳児利用が多く、1対1の個別対応が必要です。保育士体制午前パート(9時から13時)では午後の保育が対応できず、0・1歳児クラスに協力してもらい仕事のために利用したいという問い合わせはありましたが

支援できないのが現状です。

保育体験の子ども達も慣れてくることで入園希望はありましたが、保育要件が低く入園は厳しいのが現状です。

<一時預かりの月別内訳表>

月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
保育体験	21	31	26	19	36	27	26	27	33	15	102
一時預かり	6	15	11	19	5	7	5	4	18	12	261
合計	27	46	37	38	41	34	31	31	51	27	363

<長時間・土曜保育の保護者対応>

(長時間保育の実態)(1月末現在)

朝	0歳	1歳	2歳	幼児	夕	0歳	1歳	2歳	幼児
7:00~	0	0	3	6	16:00~	7	12	6	38
7:30~	0	5	2	5	16:30~	2	0	2	8
8:00~	4	5	5	18	17:00~	2	2	2	12
8:30~	2	6	3	25	17:30~	1	7	8	13
9:00~	6	6	8	19	18:00~	0	1	0	2
合計	12	22	18	73	合計	12	22	18	73

※40%が長時間保育。60%が早いお迎え・遅い送り

(土曜保育登録者数)と利用数が多い日

歳児	登録者数	11/30	1/18
0歳	2	1	0
1歳	9	4	7
2歳	7	4	6
幼児	28	14	9
合計	46	23	22

※登録者数と実際の利用者数に差がある。

<保護者の意見・要望> (0件)